

第1回学校の在り方地域懇談会議事録（八街南中学校区）

期　　日 令和7年8月7日（木）
開会　午後　2時00分
閉会　午後　4時25分

場　　所 八街南中学校会議室

参　加　者 敬愛大学 中村教授
八街南中学校 校長
 笹引小学校 校長
 二州小学校 校長
 川上小学校 校長
 八街南中学校学校運営協議会 会長
 笹引小学校 P T A 副会長
 二州小学校 P T A 会長
 二州小学校学校運営協議会 会長
 八街南中学校学校運営協議会 会長
 川上小学校 P T A 会長
 川上小学校学校運営協議会 副会長
 山田台区 区長
 希望ヶ丘区 区長

傍　聴　人　なし

○事務局

配付資料について確認後、次第に沿って会議を進行

○教育長

（教育長挨拶）

○事務局

つづきまして次第3の自己紹介に移ります。

懇談会は今年度2回の開催を予定しておりますが、今回が初めての会議となりますので、自己紹介をお願いしたいと存じます。

（中村教授から時計回りで自己紹介を実施）

今回の会議は懇談会であるため、規約等はございませんが、会議の進行を円滑に行うため、敬愛大学の中村教授に座長を、八街南中学校の小林校長に副座長をお願いしたいと思います。

次第4の議題に移りたいと思いますので、これより先の議事進行を中村座長にお願いしたいと存じます。

○座長

議題（1）小中学校の現状と課題について、各学校から説明する前に事務局から八街南中学校区の概況について説明していただけますか。

○事務局

資料『八街南中学校区における児童・生徒数の推移』に沿って説明。

○座長

ありがとうございました。

それでは、この状況につきましては、ご質問等あれば後でお受けしたい思います。

続いて、各学校の現状と状況について、 笹引小学校、二州小学校、川上小学校 八街南中学校の順でご説明をいただきたいと思います。

それではよろしくお願ひいたします。

○ 笹引小学校長

資料『各小中学校の現状と課題【八街市立 笹引小学校】』に基づき説明。

○座長

ご説明ありがとうございました。

それでは、校長先生のご説明について、何か感じたことなどがあれば、ご意見をいただければと思います。

○委員

今年から赴任されたのによく見てらっしゃると思います。

現状、本当にこういう感じです。

○委員

以前は 笹引小学校に東金市から児童が通学していたと思いますが、現在もいらっしゃるのでしょうか。

○ 笹引小学校長

今も東金市から通学している児童が何名かおります。

○委員

資源回収を年に3回行っているとのことですですが、地域の方に回覧等はされているんでしょうか。

○ 笹引小学校長

学校だよりに案内を掲載しており、区長さんには学校だよりという形でお知らせしております。区長さんからの回覧が地域まで回っているかは、把握しておりません。

○委員

いつりますという単独でのお知らせはしていないのですね。

○ 笹引小学校長

特にていません。

○座長

続きまして、二州小学校の説明をお願いします。

○二州小学校長

資料『各小中学校の現状と課題【八街市立二州小学校】』に基づき説明。

○座長

ご説明ありがとうございました。

それでは、校長先生のご説明について、何か感じたことなどがあれば、ご意見をいただければと思います。

○委員

積極的に学校行事等に参加させていただいている、そこで感じたことは学校等に伝え、良い関係を築けていると感じております。

○委員

私も二州小学校に6年間通い、実際にこどもも通っています。

自分が通っていた頃と比べると特に大きく変わったのは児童数の減少です。

また、昔に比べると保護者が学校に入りにくくなつて閉塞的になつたと感じています。

ただ、地域の方に関しては、昔から変わらず積極的に協力くださつていて、ありがたいことに運動会も来賓の方々がたくさん来てくださいます。

山田台のお祭りや沖のお祭りなど、こどもたちが地域の方々と交流できる場所を提供してくださつており、二州はとても恵まれた地域だと思います。

○委員

スクールバスについてお伺いします。

学校活動への影響や、スクールバス導入後の保護者の声など、情報があればお聞かせ願いたいと思います。

○委員

スクールバス導入前は、5年生から自転車通学をして、中学校に上がる際に心配なく、中学校まで自転車で通わせることができました。スクールバスの導入はありがたいのですが、小学生の間に自転車通学を経ずに、中学生からいきなり自転車通学となるので、自転車で中学校に通わせる心配事ができました。

スクールバスの導入により、保護者が学校に送迎しないので、学校周辺の交通渋滞は緩和されたのかなと思いますが、バス停までの見守り活動をする保護者に偏りが出てきています。また、距離によって乗れないお子さんもいるので、同じ道路沿いで乗れる子と乗れない子がいるのは少し不公平かなと感じています。

○委員

バスは巡回で送迎されるのですか。

○委員

下校時のバスは一便で、通学路をぐるっと1周するので45分ぐらい乗っていないといけません。こどもにとっては苦痛で、車酔いする子は毎日、酔い止めを飲まないといけないので、本人の希望で歩いて下校する子もいます。

○委員

地域には、こどもたちの見守りをサポートする防犯パトロール隊という組織があつたのですが、こどもたちが少なくなり、地域の人たちも高齢になってきたため、今はもう解散してしまい、保護者の方々が自守的に見守り活動をする形になってきています。

○座長

続いて川上小学校の説明をお願いします。

○川上小学校長

資料『各小中学校の現状と課題【八街市立川上小学校】』に基づき説明。

○座長

ご説明ありがとうございました。

それでは、校長先生のご説明について、何か感じたことなどがあれば、ご意見をいただければと思います。

○委員

こどもが10数年、川上小学校に通っていますが、1番上の子が通っていた頃と比べ、こどもの数が大分減り、学校行事がどんどん縮小されていることを寂しく感じます。

○委員

運動会に参加すると、特にこどもが減ったと感じます。

○委員

こどもが少なくなってきたので、一人一人のこどもに目が行き届きやすくなっていると思いますが、学業面について、こどもが多かったときと比べて変化はありますか。

○川上小学校長

児童の数は、学年全体で見ると減っているのですが、1クラスあたりの人数はむしろ増えているので、学業面について大きくは変わらない状況です。

○委員

学校の先生の負担が大きくなっているとのことですが、現場の先生が具体的にどのようなことを負担に感じているのかを教えてほしいです。そこを明らかにしなければ解決はしないと思います。

○事務局

次回までに確認します。

○委員

現状と課題の中でクラス替えというキーワードが出てくると思います。

保護者としてはクラス替えができると良いのになと思うことがあります。

教育現場の立場からクラス替えができた方が良いのか、できなくても大丈夫なのか、クラス替えのメリット、デメリットについてお聞きしたいです。

○川上小学校長

クラス替えができるかどうかは、児童数で基準が決められています。

小学校の場合、35人以上の児童がいないとクラス替えができませんので、今ある環境の中で何とかするしかないのが実情です。

○座長

近隣市で、保護者にアンケートを実施したのですが、クラス替えができる規模を維持してもらいたいという意見が保護者の中に根強くありました。

続いて八街南中学校の説明をお願いします。

○八街南中学校長

資料『各小中学校の現状と課題【八街市立八街南中学校】』に基づき説明。

○座長

ご説明ありがとうございました。

それでは、校長先生のご説明について、何か感じたことなどがあれば、ご意見をいただければと思います。

○委員

子どもの数が減り、運動会の規模や部活動の種類が減ってとても寂しく感じています。今後、子どもたちにとってより良い環境を考えていきたいと思います。

○委員

地区の行事も子どもがいないと盛り上がりに欠けます。

子どもたちが地域の行事に参加する機会が少なくなり、世代間の交流が減っていることを懸念しています。

○座長

ありがとうございました。

私の方から1点、校長先生にお伺いいたします。

八街南中学校は6学級、特別支援学級は2学級とのことで、担任以外の先生も併せて15人前後の先生方がいらっしゃると思います。常勤の先生だけでは賄えない教科が出てきているとのお話をしたが、どの教科が非常勤の対応になっているのでしょうか。

○八街南中学校長

美術科と技術科が非常勤で対応しております。

○座長

非常勤の先生は授業前後にしかいらっしゃらないと思いますので、子どもたちが質問や指導を受けようとしてもなかなか難しい状況なのでしょうか。

○八街南中学校長

2科目とも技能系の教科になりますので、休み時間に質問を受ける他、学習カードを介して授業の感想等を確認し、次の授業で指導している状況です。

この点に関しては、子どもたちも不便に感じていることはないと思います。

○座長

ありがとうございました。

議題1について若干感想をお話させていただきます。

子どもの数の減少に関する数々の課題が指摘されたように思います。

例えば、運動会を中心とする学校行事の活気が若干なくなりつつあるですか、中学校の教育活動については、工夫を凝らして行っていただいているようですけれども、全ての教科担任が揃わなくなりつつあるとのことでした。

このような課題意識、共通認識を皆さんで共有できたと思っております。

続きまして、議題（2）児童生徒数の推計について事務局から説明をお願いします。

○事務局

資料『八街南中学校区における児童・生徒数の推移』に沿って説明。

○座長

ご説明ありがとうございました。

何か質問等はございませんか。

○委員

二州小学校沖分校は、令和8年度以降増えるシミュレーションになっていますが、本当に増える見込みがあるのでしょうか。

○事務局

令和7年度については、二州小学校沖分校の就学区域にお住まいのお子さんでも本校に通学されている方がいらっしゃいますが、令和8年度以降の推計値については就学区域内に住所を有するお子さんを全て計上しております。

○委員

全国的に少子高齢化で人口減少しておりますが、長野県のある村では、こどもが倍になっているところもあるそうです。まちづくりと教育が大事だと思います。

○委員

このような会議を設けていただいて非常にいいことだと思いますが、5～10年遅い気がします。人口減少している中、こどもの数も減っています。

こどもは、ある程度大勢の中で揉まれながら育っていくのが良いと思います。そういった環境を作っていくかなければならないと思います。

また、校舎等の老朽化についても市全体で考えていかなければならないと思います。二州小学校沖分校については、数名だけで広い校舎で過ごすことが良いことなのか、地域としても、大人としても考えていかなければならないと思います。

○委員

この会議の話を受けたときにおそらく統廃合の方向に向けての話し合いなのかなと思っていました。児童が少なくなっているのに、これだけの学校を維持していくのは非常に大変だし、先生方の負担も非常に大きくなつたと感じています。

こどもたちのことを考えたときに、ある程度の人数で生活や勉強ができるようにするために、八街南中学校区の小学校同士で交流が取れるような体制を考えていただきたいと思います。

○中村座長

ありがとうございました。

何か質問等はございませんか。

質問等がなければ、議題2を終了しまして、議題3の県内市町村の取組事例について、事務局から説明いただきたいと思います。

○事務局

取組事例の資料に沿って説明。

○座長

ご説明ありがとうございました。何か質問等はございませんか。

○委員

併設型の小中一貫校の事例では校舎を新たに建てるところですが、八街市で小中一環でやりたいとなったときに予算的に可能なのでしょうか。

○事務局

あくまでも先進事例の1つとしてご説明させていただいたもので、教育委員会の考えとして、このようにしていきたいということではございません。したがいまして、財源的に可能かどうかの具体的なシミュレーションは行っておりません。

○委員

統廃合について検討を始めてから実際に統廃合するまでにどれくらいの時間要するのでしょうか。

○座長

長柄町の事例は、令和11年4月の統合を目指すことですので今から4年後です。ただし、この前にもう少し検討期間があったと思われます。

○委員

今から10年後はかなり人数が減ることが見込まれますので、動くなら早く動き出して、なるべく早く統廃合に向けた結論を出していただきたいです。

○委員

施設は老朽化しているし、ランニングコストが掛かっていくわけなので、八街市の体力がもつかどうかという問題も含めて、統廃合について早めに検討を進めないと、間に合わなくなってしまうと思います。

こども達が本当に少ない状況で学校で過ごしていくことになるのはかわいそうだと思いませんので、早く考えないといけないと思います。

○委員

大事なのは、人口を増やすことだと思います。

そのためには、若い世代をどのように増やすかの議論が必要で、この街に来て子育てをしたい、こういう教育を受けさせたいと思わせるまちづくりが大前提だと思います。

○座長

他にご意見はございませんか。

これで議題3まで、終了いたしました。

様々なご意見をいただきましたが、少子化というのはまちづくりと直結した問題です。

本日、1回目の会議で皆様方からいただいたご意見について事務局で精査していただき、2回目の会議につなげていただければと思います。

最後に、副座長の小林校長先生、全体を通してお話をあればお願ひします。

○副座長

今回の懇談の内容として、小中学校の現状と課題、児童生徒数の推計、市町村の取組事例の紹介がありました。

小中学校の課題としては、少子化に伴う学校行事の縮小や人間関係の構築が挙げられました。

児童生徒の推計に関しては、減少傾向にあるということで、統廃合を視野に入れて考えていかなければいけないといった意見がありました。

学校現場の職員としては、現状の児童生徒をどのように育てていくか、より良い教育活動を進めていかなければいけないと改めて思ったところです。

○座長

ありがとうございました。

議題4のその他ですけれども、事務局から何かありますでしょうか。

○事務局

今年度、学校の在り方地域懇談会を中学校区ごとに2回ずつ開催する予定となっておりますが、2回目の懇談会につきましては、本日いただいたご意見や他の中学校区でのご意見等をとりまとめまして、日時等が決まり次第、追ってお知らせいたしますので、よろしくお願ひいたします。

○座長

以上で議題は全て終了しましたので、進行を事務局へお返しいたします。

ありがとうございました。

○事務局

本日は長時間にわたり、ありがとうございました。

皆様方からいただきました貴重なご意見や課題等につきましては、第2回目の懇談会や今後の教育行政に生かしてまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様方のご協力をよろしくお願ひいたします。

本日の懇談会は、以上をもちまして閉会とさせていただきます。

ありがとうございました。